

LAYフローリング

既設の床に「重ねて貼れる」。
「部分貼替えも可能」な「簡単施工のリフォーム床材」です。

品種	薄型置敷きビニル床タイル FOB		
価格 (税抜き価格)	4,500円/㎡	18,240円/ケース	
全厚	2mm UV樹脂コーティング		
寸法	150mm×900mm(四面R面取)		
梱包	30枚/ケース(4.05㎡)	重量	11.7kg/ケース



防災 防災性能試験番号 EO090177

工法	工法名	下地	接着剤
一般工法		乾燥したモルタル・コンクリート下地 合板下地	LAYセメント (LAYはけ使用)
		クッションフロア下地 フローリング下地	
耐湿工法		湿気のあるモルタル下地	施工不可

- 上記以外の下地には施工できません。
 - 室温10℃以上の施工をおすすめします。
 - 厚み3mm以上のクッションフロア上の施工はできません。
 - 接着剤が最適な塗布量になるように、LAYセメントに同梱の専用はけをご使用下さい。
 - 接着剤は、はけムラが出ないように均一に塗布して下さい。
 - 接着剤が半透明になってから貼始めて下さい。
 - 詰めすぎずに、ゆるめに貼付けて下さい。
(LAY-JIGの使用で容易にゆるめ施工が行えます)
 - 押込んで施工しないで下さい。
 - 長さ20cm×幅5cm以下の端物が出ないように割付けて下さい。
 - 床からドアまでの隙間を確認して下さい。2mm以下の場合や貼付け後のドアの開閉に支障が出る場合は、ドアの開閉部分を避けて貼付けて下さい。
 - ハンドローラーやダブルプレスラーを使用して確実に圧着して下さい。圧着が不足すると接着不良になる場合があります。
- ※施工手順、施工要領の詳細は、「施工要領書」をご一読下さい。

<メンテナンス>

- 日常は固く絞った雑巾がモップの水拭き程度で充分です。
- ※ワックスメンテナンスを行う場合
よく汚れを取除いてから、樹脂ワックス(ニューFBワックス、Uワックス、ツヤノンワックス(抗菌))を浸したモップを固く絞って、薄くムラなく塗って下さい。その際、床に直接ワックスを撒く方法は避けて下さい。
補修等で部分貼替えの後、ワックスを塗布すると既設LAYフローリングとの間に光沢差が生じる場合があります。

<ご注意>

- 下地に段差・隙間・凹凸がある場合、その程度によってタイルの表面に目立って現れる場合があります。
- 床暖房の床にタイルを貼付け、その上にカーペット、ソファ、家具などを長時間置いた場合、蓄熱してタイルが変質変色する可能性があります。変色した場合は、変色したタイルのみ貼替えて下さい。
- 床暖房が設置された床に貼付けると、床が変色する可能性があります。
- 選択・施工・ワックスメンテナンス・維持管理にあたっての注意事項は556頁及びサンプル帳または「施工要領書」をご参照下さい。

※LAYフローリングは、構造に関する特許を取得しています。



LFT131



LFT101

メイプル



LFT121

ウォールナット



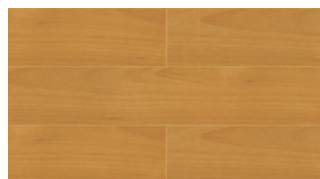
LFT102

メイプル



LFT122

ウォールナット



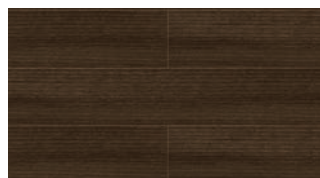
LFT111

パーチ



LFT131

オーク



LFT112

パーチ



LFT131

